第 23 講
アフリカ分割・第一次世界大戦・ロシア革命

〔1〕アフリカ分割

暗黒の大陸

リヴィングストン（英．宣教師・探検家）…ヴィクトリア瀑布発見

スタンリー（米．探検家）によるリヴィングストン救出・内陸探検

ベルリン会議（1884 ～ 85）…**ビスマルク**主催

ベルギーによる**コンゴ自由国**の領有をめぐる紛争を調停・承認

先に占領した国が領有できる原則を確認　→　アフリカ分割へ

A．イギリス　“アフリカ縦断政策”

３C政策…**アフリカ縦断政策**（カイロ～ケープタウン）

①北アフリカ

エジプト

スエズ運河会社株買収（1875．ディズレーリ内閣）

ウラービーの反乱（1881 ～ 82）．鎮圧・**保護化**（1882）

スーダン

マフディーの反乱（1881 ～ 98）…鎮圧　→　英軍人ゴードンの戦死

ムハンマド=アフマド…**マフディー**（救世主）を宣言し，反乱を指導

ファショダ事件（1898）

縦断政策（英）と**横断政策**（仏）との衝突…仏の譲歩

英仏協商（1904）…英の**エジプト**・仏の**モロッコ**での優越権を相互承認

②南アフリカ

ケープ植民地

ケープ植民地首相**セシル=ローズ**（1890 ～ 96）の帝国主義政策

・**ローデシア**（現ジンバブエ・ザンビア）占領

南アフリカ（南ア・ブール）戦争（1899 ～ 1902）

ブール（ボーア）人…オランダ系移民の子孫（17C以降）

トランスヴァール共和国・オレンジ自由国建国…世界一の金・ダイヤ鉱山発見

植民相**ジョゼフ=チェンバレン**による戦争指導

南アフリカ連邦成立（1910．英自治領）

・**アパルトヘイト**（白人優位の人種差別・人種隔離政策）の実施

B．フランス　“アフリカ横断政策”

①西アフリカ

・**アルジェリア攻略**（1830．シャルル10世）

・**チュニジア保護国化**（1881）

②東アフリカ

・ジブチ（1888．仏領ソマリランド）…横断政策の東端

・マダガスカル島領有

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③**ファショダ事件**（1898）…仏の譲歩で対立解消　→　**英仏協商**（1904）

④**モロッコ事件**（1905・11）　→　仏の**モロッコ保護国化**（1912）

C．**ドイツ**

①西アフリカ…トーゴランド・カメルーン領有…ギニア湾岸

②西南アフリカ植民地（現ナミビア）領有

③**東アフリカ植民地**（タンガニーカ）領有

④**モロッコ事件**（1905・11）…独　←　仏英（**英仏協商**．1904）

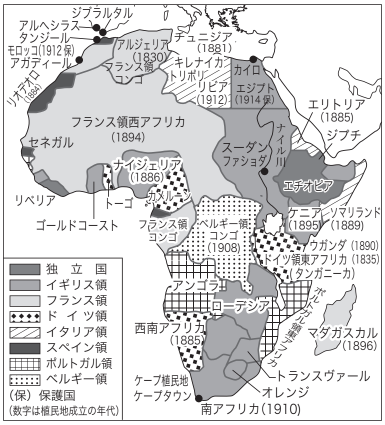
・**第１次**（1905．**タンジール事件**）

・皇帝ヴィルヘルム２世がタンジール（モロッコ）訪問

・**アルヘシラス会議**（1906．スペイン）

・**第２次**（1911．**アガディール**事件）

・独海軍がアガディール港入港



アフリカにおける列強の植民地(20世紀初め)

D．**イタリア**

エリトリア　→　**ソマリランド**（1889）

エチオピア侵入（1895～96）…**アドワ**の戦い（1896）で大敗

イタリア=トルコ（伊土）**戦争**（1911～12）

・トリポリ・キレナイカ（現**リビア**）獲得

E．**ベルギー**

国王レオポルド２世…**スタンリー**のコンゴ川流域探検を援助

コンゴ（1885．王の私有領）進出．列強の反発

ベルリン会議（1884～85）…ベルギー領**コンゴ自由国**（1908．列強の承認）

F．**その他**

ポルトガル…アンゴラ・モザンビーク

独立国（第一次世界大戦勃発前）

・**エチオピア帝国**

・**リベリア共和国**（1847）…米解放奴隷による建国（首都：モンロビア）

〔２〕太平洋分割

イギリス

オーストラリア…**アボリジニー**（先住民）

・タスマン（蘭）の探検（17C半）　→　クック（英）の探検（1770）

・**オーストラリア連邦**（1901．英帝国内の自治領）…白豪主義

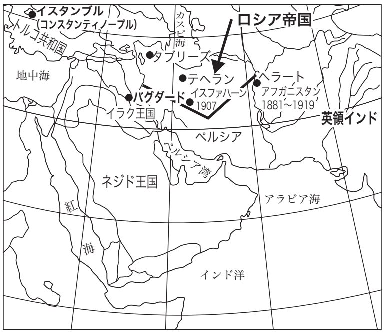
・**ウェストミンスター憲章**（1931）により独立

ニュージーランド…**マオリ人**（先住民）

〔３〕国際的対立の激化

ヴィルヘルム２世の世界政策

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。



英露協商（1907）

再保障（二重保障）条約の更新拒否（1890）
・**露仏同盟**の成立（1891 ~ 1917）
・**英露協商**の成立（1907）…**三国協商**の成立
三国協商（英仏露）　⇔　**三国同盟**（独墺伊）…「武装した平和」
バルカン問題…“**ヨーロッパの火薬庫**”
・**パン=ゲルマン主義**（独墺）　⇔　**パン=スラヴ主義**（**セルビア**・露）
・**青年トルコ革命**（1908）による混乱
・**ブルガリア独立**
・墺…**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合**　→　セルビア（大セルビア主義）と対立激化
第１次バルカン戦争（1912 ~ 13）
・**バルカン同盟**の結成（1912）…ロシア指導
・**セルビア・モンテネグロ・ギリシア・ブルガリア**
・バルカン同盟　VS　トルコ（敗北）…**バルカン**（イスタンブル周辺を除く）**を喪失**
第２次バルカン戦争（1913）
・**ブルガリア**…トルコより過大な領土の取得　→　セルビアと対立
・ブルガリア　VS　セルビア（モンテネグロ・ギリシア・ルーマニア・トルコなど）

〔４〕反戦・平和運動
万国平和会議（1899・1907．ニコライ２世の提唱）…国際仲裁裁判所の設立
第２インターナショナル（1889 ~ 1914）
パリ大会（1889．国際社会主義者大会）
・**ドイツ社会民主党**（マルクス主義）**中心**
・反戦決議（1912．バーゼル臨時大会）
各国社会主義政党…自国政府の戦争遂行を支持　→　第２インターナショナル崩壊

〔５〕第一次世界大戦（1914 ~ 18）
原因・勃発
サライェヴォ事件（1914.6/28．ボスニア州都）
セルビア青年による**墺皇位継承者夫妻**（フランツ=フェルディナント）の暗殺
大戦勃発（1914.7/28）
墺…**セルビアへ宣戦**
ヨーロッパ戦線…シュリーフェン作戦（独）
西部戦線（独）…ベルギー侵犯　→　**マルヌの戦い**（1914．対仏戦）…膠着状態
東部戦線（独）…**タンネンベルクの戦い**（1914）
極東戦線
日本による独軍撃破（1914）…**膠州湾占領**・青島攻略・**南洋諸島占領**
・**二十一ヵ条要求**（1915．対袁世凱）
戦争の特徴
総力戦

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

新兵器…**戦車・毒ガス・潜水艦・飛行機**など

塹壕戦

挙国一致体制

秘密外交（秘密条約）

・イタリア

・ロンドン秘密条約（1915）

・イギリス

・**フサイン=マクマホン協定**（1915．対アラブ）・**バルフォア宣言**（1917．対ユダヤ）

・**サイクス=ピコ協定**（1916．英仏露）　　・**インド自治の約束**（1917）

大戦の転機・終結

独…**ヴェルダンの戦い**（1916）

ソンムの戦い（1916）

無制限潜水艦作戦（1917.2）　→　ルシタニア号撃沈　→　**アメリカの参戦**（1917.4）

露…**ロシア革命**（1917）　→　**ブレスト=リトフスク条約**…**単独講和**（1918）

同盟国の降伏（1918）…**ブルガリア**（９月）・**トルコ**（10月）・**オーストリア**（11月）

ドイツ革命（1918.11）

・**レーテ**（労働者・兵士評議会）の組織　→　ヴィルヘルム２世の亡命

・社会民主党（エーベルト）…**ドイツ共和国の成立**（1918.11）

・**休戦条約**

〔６〕ロシア革命前史

帝国主義政策

アレクサンドル３世（1881 ~ 94）・**ニコライ２世**（1894 ~ 1917）時代

独占資本の形成（**仏資本の導入**）…重工業化・**シベリア鉄道**（1891）

革命的諸政党の成立

ロシア社会民主労働党（1898．マルクス主義）　→　ロンドン大会で分裂（1903）

ボリシェヴィキ（多数派．**レーニン**指導）…社会主義革命を主張

メンシェヴィキ（少数派．**プレハーノフ**指導）…ブルジョワ革命を主張

社会革命党（ＳＲ．1901）…**ナロードニキ**の流れをくむ社会主義政党

立憲民主党（カデット．1905）…ブルジョワ政党

第１次ロシア革命（1905）…**ニコライ２世**（日露戦争中）

冬宮（**ペテルブルク**）

血の日曜日事件（1905）

ソヴィエト（評議会）の結成

ウィッテ首相（1905 ~ 06）

十月宣言（1905．十月勅令）

ドゥーマ（議会）の開設・憲法の制定などを約す

ストルイピン首相（1906 ~ 11）…**反動政治**

農地改革で**ミール**（農村共同体）**の解体**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔7〕**ロシア革命**（1917）

A．**三月革命（ロシア暦二月革命）**

ペトログラード蜂起（労働者のストライキ）

ソヴィエト（労兵評議会）結成

ニコライ２世の退位

二重権力構造

┌**臨時政府（立憲民主党中心）**
└**ソヴィエト（社会革命党・メンシェヴィキ中心）**

B．**十一月革命（ロシア暦十月革命）**

レーニン帰国（1917.4/16）

『**四月テーゼ**』「全ての権力をソヴィエトに」

七月蜂起・失敗・再亡命

ケレンスキー（社会革命党右派）臨時政府…ボリシェヴィキ弾圧

反革命軍（指令官コルニーロフ）のクーデタ…ボリシェヴィキ援助で鎮圧

ボリシェヴィキ武装蜂起（**レーニン**指導）．ケレンスキー臨時政府を打倒（十一月革命）

全ロシア=ソヴィエト会議（1917.11）

人民委員会議（1917.11．議長：レーニン）…ソヴィエト政府

『**土地に関する布告**』…土地の私有権の廃止

『**平和に関する布告**』…**無併合・無賠償・民族自決**の即時講和

ボリシェヴィキ（プロレタリア）独裁（1918.1）

憲法制定議会選挙（1917.11）…社会革命党の勝利

ロシア共産党（1918.3）に改称

ブレスト=リトフスク条約（1918.3．全権**トロツキー**）

憲法制定（1918.7）　→　ロシア=ソヴィエト社会主義連邦共和国の樹立

コミンテルン（第３インターナショナル）結成（1919 ～ 43．モスクワ）

ソヴィエト社会主義共和国連邦（1922 ～ 91．首都：**モスクワ**）

４共和国（**ロシア・ウクライナ・白ロシア・ザカフカース**）で結成

ソヴィエト社会主義憲法制定（1924）

C．内戦

反革命軍…帝政派将校・地主・諸政党

対ソ干渉戦争…チェコ兵捕虜救出（**シベリア出兵**．1918 ～ 22）が口実

ソヴィエト=ポーランド戦争（1920 ～ 21）

ソヴィエト政権の対応

チェカ（全ロシア非常委員会．1917）

赤軍（1918）

ソ連の承認

独（**ラパロ条約**．1922）

英仏伊（1924）・日本（1925）・米（1933）

D．経済政策

戦時共産主義（1918 ～ 21）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

私企業禁止・中小工場国有化・農民へ穀物強制徴発

ネップ（**新経済政策・ＮＥＰ**．1921 ～ 28）

・小規模な私企業や私営商業・小農の経営許可・穀物強制徴発の廃止

・クラーク（富農）・ネップマン（小ブルジョワ）

〔８〕**スターリン体制**（1920年代末～ 53）

・**世界革命論〈トロツキー〉** ⇔ **一国社会主義論〈スターリン〉**

・**トロツキー**‥党除名（1927）・国外追放（1929）・暗殺（1940．メキシコ）

・**粛清**（1934 ～ 38．大粛清：1936 ～ 37）

五ヵ年計画（1928 ～）

・第１次（1928 ～ 32）

・農業の集団化‥**ソフホーズ**（国営農場）・**コルホーズ**（集団農場）

・第２次（1933 ～ 37）

・第３次（1938 ～ 42）

国際連盟加入（1934）

スターリン憲法の制定（1936）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第23講　テスト

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　フランスは，1881年に①チュニジアを保護国にし，さらにサハラ砂漠地域を抑え，アフリカを横断して②ジブチ・マダガスカルと連結しようとした。この計画はイギリスの縦断政策と衝突し，1898年に③ファショダ事件が起ったが，④イギリスが譲歩して解決した。

2　ブール人は，ケープ地域の①ドイツ人の子孫で，ケープ植民地がイギリス領になってから北進し，②トランスヴァール共和国とオレンジ自由国を建てた。両国でダイヤモンドと③金が発見されたため，④セシル＝ローズらに注目されるようになった。

3　イタリアは，1880年代ソマリランド・①エリトリアを獲得し，さらに②エチオピアに侵入したが，96年アドワの戦いで敗れ，後退した。しかし，1911～12年，イタリア＝トルコ戦争を起こして，③エジプトから④リビア（トリポリ・キレナイカ）を奪った。

4　第１次モロッコ事件は，①ヴィルヘルム１世がモロッコの②タンジールに上陸し，フランスのモロッコ進出に抗議して列国会議を要求した事件。翌1906年の③アルヘシラス国際会議では，ドイツの要求は退けられた。第２次は，ドイツが砲艦を④アガディールに派遣して，フランスを牽制した事件。ドイツにはフランス領コンゴの一部が与えられた。

5　オーストラリアでは先住民の①アボリジニーが奥地に追われ，②ニュージーランドでは③マオリ人の抵抗が④ドイツにより武力で抑えこまれた。

6　①パリ講和会議の基礎になる原則は，アメリカ合衆国の②ウィルソン大統領が発表した十四カ条であった。しかし，フランスの③クレマンソーやイギリスの④チャーチルは，植民地などの既得権益を手放さず，敗戦国にも厳しい態度で臨んだので，この原則は部分的にしか実現しなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　①1919年６月，ヴェルサイユ条約が調印され，ドイツは②すべての植民地を失い，アルザス・ロレーヌを③フランスに返還し，ポーランドなど周辺国に国境地域を割譲したほか，④ポーランド回廊の非武装化，軍備制限，巨額の賠償金支払いを課せられた。

8　①1917年４月，②ボリシェヴィキの指導者③レーニンがスイスから帰国して革命をさらに進める方針（四月テーゼ）を示し，ソヴィエト内でボリシェヴィキの勢力拡大に努めて，新たに首相となった④トロツキーと対立した。

9　アメリカ合衆国大統領①ハーディングの提唱の②ロカルノ会議で主力艦の保有トン数と保有比率を定めた海軍軍備制限条約，中国の主権尊重・領土保全を約束した③九カ国条約，太平洋諸島の現状維持を求めた④合衆国・イギリス・フランス・日本の四カ国条約が結ばれた。

解答

1　④→フランス　　2　①→オランダ人　　3　③→オスマン帝国
4　①→ヴィルヘルム２世　　5　④→イギリス　　6　④→ロイド＝ジョージ
7　④→ラインラント　　8　④→　ケレンスキー　　9　②→ワシントン

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。